

◆◆◆◆◆ 主な記事 ◆◆◆◆◆

気管挿管可能な救命士誕生	2面
プールのアルバイト登録者募集	2面
プラスワンセミナー子育て講座	3面
同大でやましろミュージアム	4面
連休中のポケットカメラ	4面

◀京田辺市ホームページ▶ <http://www.kyotanabe.jp/>  
 発行所 京都府京田辺市 〒610-0393 京都府京田辺市田辺80 TEL(0774)63-1122 (代表) FAX(0774)63-4781



## みんなで手作りのこいのぼり

### 児童福祉週間スタート!

4月28日から児童福祉週間が始まり、初日はみんなで手作りのこいのぼりを揚げました。

市内の子育てサークルの協力を得て作ったこいのぼりは、子どもたちの手でうるこに色を塗ってできあがり(写真①)。「こいのぼりの歌」にあわせて大空へ揚がっていました。その後、育児支援グループのえぶるんママによる親子遊びや人形劇団ぶくぶくによる人形劇も行われ、子どもたちは真剣なまなざしで見入っていました(写真②)。

手作りのこいのぼりは21日まで元気に市役所前で泳いでいます。



### 行政改革実行計画シリーズ【第2回】

#### 「より質の高い行政サービスの提供」

広報きょうたなべでは、行政改革実行計画の取組内容を3回にわけてお知らせしています。2回目の今回は、「より質の高い行政サービスの提供」に向けた取り組みについてです。

- 窓口サービスの向上**  
 丁寧で適切、かつ迅速な窓口サービスを実現していくため、サービスの受け手である市民の視点をもって改善に努めるとともに、常に適正な対応ができる体制づくりを進めます。  
 ○わかりやすい案内表示など、利用しやすい窓口の整備・充実  
 ○窓口サービスコーナーの充実・拡大  
 ○昼休み窓口の拡大  
 ○各種申請、届出等手続きの簡略化の推進
- 電子自治体の構築**  
 市民の利便性の向上、行政の簡略化・効率化、透明性の向上を図っていくため、情報セキュリティの確保にも十分留意しながら、電子市役所の推進による市民サービスの向上を進めます。  
 ○電子市役所の推進による事務処理の効率化、高度化  
 ○市民ポータルサイトの開設支援  
 ○インターネットを利用した公共施設予約システムの導入  
 ○市ホームページからダウンロードできる申請書、届出書等の拡充  
 ○学校安全通報システムなどITを活用した安全安心情報の提供  
 ○地理情報システム(デジタル化された地図)等を活用した観光マップや地図情報の提供
- サービスの公平性の確保**  
 行政サービスの公平性の観点から、受益と負担のあり方を見直すとともに、その基準づくりや負担額の設定根拠等の明確化を図ります。  
 ○受益と負担の適正化に向けたガイドラインの作成  
 ○各種使用料、手数料等の見直し  
 ○市税等滞納者に対する行政サービス利用制限の拡充



イベントで展示し環境にやさしい自動車の啓発を行います(4月29日に田辺公園で開かれた市民植樹祭)

## 電気公用車が走る

このほど市は同社大車研究所が所有する電気自動車(電動日本自動車)の譲渡に共同で応募し、2人乗り電気自動車3台の譲渡を受けました。市が2台、同大が1台所有し、市民や学生に環境にやさしい自動車に対する理解を深めていただくため、公用車として活用します。

また、同車に親しんでいただくため、市内在住する小・中学生を対象に「環境都市」をイメージした絵を募集し車体に転写することや、イベントで展示などを行い、低公害型・低環境負荷型自動車の啓発を行います。

これは、両者が結ぶ連携協力に関する協定に基づき、同大が進める「現代的教育IT」を取り

### 市の人口

平成18年5月1日現在 ( )は前月との比較	
男 29,826人(+133)	合計 60,894人(+260)
女 31,068人(+127)	
世帯数 23,031世帯(+170)	

組支援プログラム「けいはんな知の特区活性化プラン」の提案(環境・都市再生の教育プログラム)による学生参加の街づくり(通称「地域GAP」)を推進するため、市と同大とが共同で取り組んだものです。

問合せ先=総務課(☎64-1311)



京田辺玉露

### ブレイクタイム シリーズ4

京田辺玉露はどうやってつくられているの？

#### 茶摘みと工場

約40日間光を遮光し育てられた新芽は、八十八夜(5月2日)前後には4枚から5枚の新芽をつけます。その新芽を京田辺独特の「しごき摘み」と言われる摘み方で、茎を残し茶葉一枚一枚、摘み妓さんの手で丁寧に摘まれます。新芽を傷つけずに大切に摘むため、ベテランの摘み妓さんでも一日10kgしか摘むことができません(製品になると2kg程度になります)。

その茶葉を荒茶製造工場に持ち込みます。京田辺の玉露製造工場は、ほとんどが一回30kgまでの小規模な機械で作るため、茶葉一枚一枚の状態を人の感覚で確かめて製造できます。職人の熟練の技と感性で作られます。

問合せ先 = 産業振興課(☎64-1364)

#### 茶摘みや手もみ体験

「玉露は甘みがあっておいしい」

京田辺市特産のお茶を多くの人に知ってもらおうと、京田辺のお茶を考える会は4月30日、「玉露と親しむ一日」を開き、同志社大学の学生約50人が参加しました。学生は、茶園で茶摘みを体験した後、手もみに挑戦。指導員にアドバイスを受けながら、丁寧に体験しました。参加した学生は、「玉露は甘みがあっておいしい。いつものお茶と全然ちがう。お茶は手治のイメージがあったので、京田辺にもおいしいお茶がありびっくりした」と感心しきり。また、当日は山田啓二京都府知事も来場。摘み妓の衣装に身を包んだ学生に混じり、実際に茶摘みを体験されました(←写真)。



「達人ブース」では「恐竜の達人」荒木一成さんに教わり紙ねんどを使って小さい恐竜づくりを体験できます

#### 達人の技を体験

6月4日(日)午前11時～午後4時  
【日時】  
同志社大学京田辺キャンパス  
【場所】  
【達人ブース】  
南山城地域で誇れる達人(職人)の技を体験  
京田辺市・山下町一丁目(玉露手もみの職人) 西田やすじさん(遊びのきき茶とお茶の種類を見分け方の話を聞いていた(恐竜の達人) 木津町 小宮賢人さん(鉄職) 和東町・岡田徳治さん(竹職人) 和東町 井ノ口 大鼓左馬 同志社応援団・チャリーディング今村組(よこし踊り) その他) 田辺高校三鉄道キャンパスツアー 学食 オープン(生協料金で同 志社大学の学生食堂が利 用できます) 当日はできるだけ公共 機関で会場ください。 【問合せ先】 南山城青年会議所 事務局(☎63・0566)

## やましろの魅力発信

山城青年会議所

6月4日

同志社大京田辺キャンパスで

(社)山城青年会議所は、南山城地域には歴史・文化・自然などが数多く点在しています。その豊富な資源をつなごうと、この地域ならではの「やましろの魅力発信」を企画しています。本物の魅力を多くの人に知ってもらおうと、同志社大京田辺キャンパスで6月4日(日)午前11時～午後4時、同志社大京田辺キャンパスで「やましろの魅力発信」を開催します。当日はできるだけ公共機関で会場ください。【問合せ先】南山城青年会議所 事務局(☎63・0566)



市民記念植樹祭で 紅梅植えて祝つ 4月29日、田辺公園では緑の記念行事として植樹祭が行われました。昨年度に誕生、入学や還暦を迎えた15組の市民が参加。紅梅の苗木にプレートをつけ、スコップで優しく土をかけた。 昨年、京田辺市に引っ越してきた今井夫妻は、市のイベントに参加するのは初めて。抽選に行ったとき、多くの人がいて驚きました。今回は結婚を祝して申し込みましたが、出産すればまた申し込みたい」と話していました。

**ポケットカメラ**  
まちのようすを紹介し  
ます。

公園プール無料開放 子どもたち大喜び 5月5日のこどもの日にちなみ、田辺公園プールが無料開放され、家族連れや子どもたちでにぎわいました。子どもたちは、ボールで遊んだり、水をかけ合ったりして大喜びでした。



ふれあいの駅オープン 買い物客でにぎわう 地元の農産物・農産加工品の直売所「普賢寺ふれあいの駅」(山下町一駅長)の新店舗が5月6日に完成しました。店内には、野菜や特産品、加工品などが並べられ、買い物客でどのコーナーも一杯になりました。



天王のかれんなぼたん 訪れた人の目を楽しませる 天王にある個人所有のぼたん園「無二荘」が4月25日から5月7日まで一般公開されました。毎年来ていたという人や、熱心にカメラに納めている人の姿も。さまざまな種類や色のぼたんが、ゴールデンウィークに訪れた人の目を楽しませていました。

